



『SDG s の視点からの取組』

Sustainable Development Goals

(持続可能な開発目標)

校長 山本 一恵

5月下旬は記録的な暑さとなる中、熱中症対策を万全にし、1年生が足柄での自然教室に行ってきました。出発当日はよく晴れましたが、前日の大雨の影響で地面のコンディションが悪く、一日目は体育館でのPAA活動となりました。しかし活動場所は問題ではなく、クラス全員が仲間のやっていることを自分事として受け止め、自分たちの壁を乗り越えるために果敢にチャレンジしていたそうです。仲間を信じて過ごした成果をこれからの学校生活に生かしてほしいと思います。

2年生は今年度も職場体験を実施します。地域の皆様には、1年生の職業インタビューでもお世話になっており、本当にありがとうございます。1年生から積み上げてきたキャリア教育の一環とした進路学習をさらに深めていき、生き方教育としています。このような体験を通して、早いうちから学習の目的を見つけられた生徒は、何かに躓いたときでも物事をあきらめずに頑張れるそうです。

5月の朝会で、SDG s の紹介をしました。そのあとの道徳の授業で、国連が作製したビデオを見て理解を深めることができたと思います。「SDG s は2030年までに世界で達成することを目指す17分野の目標のこと」です。「No one will be left behind.」(誰一人取り

私たちが目指す世界

子どものための「持続可能な開発目標(SDGs)」

~2030年までの17の目標~

残さない)をスローガンにして、**17の分野別目標**とその目標を達成するための細かい**169のターゲット(達成基準)**で構成されています。例えば、一つ目は「あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる」という目標です。先日の道徳の授業で、「FAIR TRADE」を学習し、「児童労働」という現実があることを学びました。世界には、小学生くらいの子どもが学校にも行けずに、家族を支えるために働いている国があります。学校に行き、勉強をするのが当たり前環境になっている日本で生活していると想像できないかもしれません。でもこれは一つの例にすぎません。こういう問題をどう受け止めるかが、皆さんにかかっています。他人事とせず、私たち一人ひとりが主体的に関わっていこうとすることが大事です。他者と協調して目標を達成していこうとすれば、小さい力も大きくなって世界を持続可能にしていけます。

学校生活での学習、行事、部活動などを、そこにいる全員が協力して取り組むこと、まさにPAAの活動で体験してきた仲間づくりそのものです。一人ひとりの努力が学級の力になり、それが集まって学校の大きな力になります。地球規模で考えれば小さな取組かもしれませんが、持続可能な世界にするための大きな基盤になる始めの一歩だと私は思います。



修学旅行実行委員長の言葉

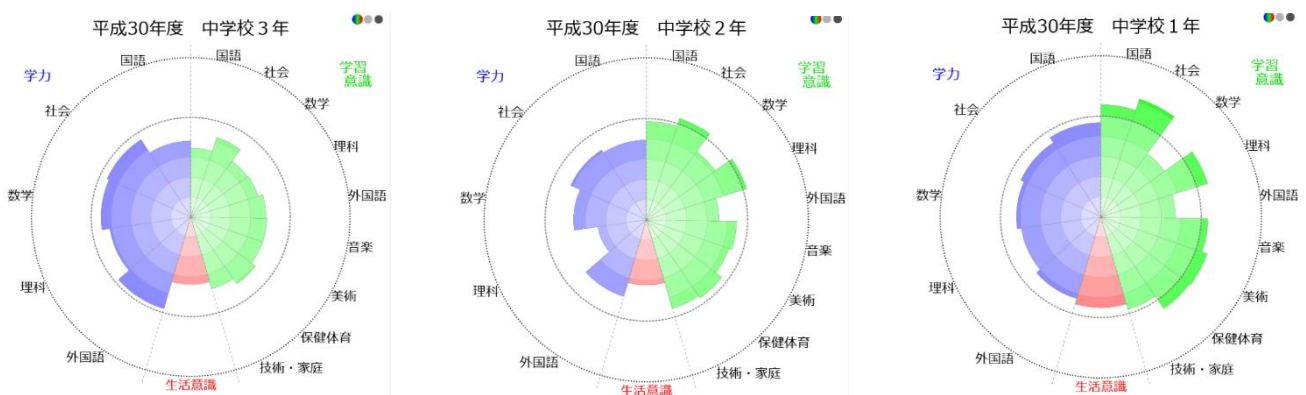
実行委員長

修学旅行実行委員長の原山葉です。4月23日～25日の2泊3日で京都と奈良に行ってきました！実行委員の活動で、コースを決めたり、観光地を調べたりしている時から、当日がすごく楽しみでした。当日、みんながどうしたらより楽しい修学旅行になるだろうと考えることがたくさんありました。特に悩んだのは、持ち物や服装などルールです。厳しくしすぎても、楽しくなくなってしまい、緩くしても学校行事とは、離れてしまいます。なので、実行委員全員で放課後集まって、できるだけ良いルールを決めることができました。

当日も、みんなが楽しそうにしている、今までやってきて良かったなど、うれしくなりました。修学旅行の後、より仲良くなったように感じました。これからの行事が楽しみだと思います。修学旅行で学んだことを、これからの行事に生かしていけるように、みんなで最高の学年にしていきたいと思います！

赤い旅人たちと京都・奈良へ
～忘れられない思い出作り～

平成30年度 横浜市学力・学習状況調査結果



全体的に生徒は各教科について、学力層で見ると（全体をおおむね4分割して上位からA層B層C層D層と分けた場合）C層D層の生徒が教科を問わず多く、基本的な内容が十分に身につけていないということがわかります。

教職員の授業改善はもちろん、基礎基本の定着のための家庭学習、スマートフォンの利用や朝食などの学力との相関が強い生活習慣に関する部分など、様々な側面から改善を図っていく必要があります。学校と家庭が連携しながらこれからの課題に向き合っていければと思います。

第1回学校評議員会

5月11日（土）第1回学校評議員会が開催されました。学校評議員とは…

『学校評議員制度は、学校が保護者や地域住民等の信頼に応え、家庭や地域と連携協力して一体となって子どもたちの健やかな成長を図っていく観点から、より一層地域に開かれた学校づくりを推進していくため、中央教育審議会の答申「今後の地方教育行政の在り方について」（平成10年9月）を踏まえ、我が国で初めて地域住民の学校運営への参画の仕組みを新たに制度的に位置付けるものである。』（文科省ホームページより抜粋）という趣旨の基、学校や地域の実情に応じて、学校運営に関して、

- 1 保護者や地域住民等の意向を把握し反映すること
- 2 保護者や地域住民等の協力を得ること
- 3 学校運営の状況等を周知するなど学校としての説明責任を果たしていることができるようにするものです。本校では次の方々が学校評議員に委嘱されています。

青山 文徳（横浜市立深谷中学校PTA 会長）
許斐 真也（横浜市立横浜深谷台小学校 校長）
川島 俊輔（神奈川県立横浜桜陽高等学校 校長）
川崎 俊弥（深谷町内会 会長）
齋藤 武彦（横浜市安全教育振興会 元理事長） <敬称略>

当日は、山本校長より本年度の学校経営方針について、続いて担当職員から本年度の学校行事予定等についての説明があり、その後、様々なご指導・ご意見をいただきながら、話し合いを行いました。

<主な話し合いの内容>

○地域・家庭について

- ・昔と今と、時代背景もあり生徒の気質はだいぶ変わってきていると思うが、ほんとに生徒は落ち着いているように見える。卒業生が成長して、子供ができて、地域の祭りや行事に親として参加している姿を見かけると、成長するんだなという感じとともに、そのような地域環境が今の落ち着いた生活の基盤になっている。
- ・ハマ弁の利用率に関する問題がよく取り上げられてはいるが、多くの保護者の方が頑張って作られているという事実とともに、作ってあげたいけど作れないご家庭のことも考えながら、今後上手に運営できていけるとよい。

○最近の子どもについて

- ・学校帰りにコンビニにたまったり、みんなで公園に寄り道したり、そのようなことからの苦情的なものはほとんどなく、その光景すら見かけることも無くなった。その代わりに、自宅でスマホや携帯をツールとして人との会話で仲間との付き合い方をしたり、テレビもほとんど見ないで、サイトから情報を得ているというのが多くなってきている。

○教員の勤務時間について

- ・「学校における働き方改革」が今、教育現場での大きな課題になっている。企業的には忙しすぎれば人を雇って仕事を分けたり、またそれに見合った報酬などで対応できるが、学校現場では難しいだろう。具体的なところでは業務内容の見直しとともに、部活動指導の在り方や、業務アシスタントの採用、留守番電話対応など、より具体的な手段を考えて今後も進めていくべき。

他にも学校・地域・子ども等に関する様々な話題が話し合われました。

6. 7月行事予定

日 曜	6月行事予定	日 曜	7月行事予定
1 土		1 月	
2 日	開港記念日 試験3日前 試験前部活なし	2 火	専門委員会 SC
3 月	朝会 試験前部活なし	3 水	ブリッジ14:45 戸塚区国際スピーチ
4 火	⑥教育相談 自習室開放 試験前部活なし SC	4 木	4校時終了 完全下校 昼食なし
5 水	第1回定期試験(理・国・技家) 昼食なし	5 金	体育祭・合唱コン実行委員会
6 木	(社・保体・音) 昼食なし	6 土	中央評議会
7 金	(数・英・美) 花の植え替え 昼食なし	7 日	
8 土		8 月	
9 日		9 火	中央評議会 体操着販売日13:05 SC
10 月	専門委員会	10 水	ブリッジ14:45
11 火	合唱・体育祭実行委員会 SC	11 木	三者面談 昼食なし
12 水	ブリッジ14:50	12 金	三者面談 昼食なし
13 木	職場体験学習(2年生)※2年生は部活なし 2年昼なし	13 土	
14 金		14 日	
15 土		15 月	海の日
16 日		16 火	三者面談 SC 昼食なし
17 月	放課後部活なし	17 水	三者面談 昼食なし
18 火	内科検診(3年男) 中央評議会 体操着販売13:05 SC	18 木	学期末清掃(ジャージ登校)
19 水	ブリッジ14:50	19 金	1学期終業式 学習相談 部活再登校15:00 昼食なし
20 木	眼科検診	20 土	
21 金	第1回進路説明会15:00	21 日	
22 土		22 月	夏季休業開始(~8/26) 学習相談期間(~7/26)
23 日		23 火	
24 月		24 水	
25 火	内科検診(2年女) SC(AM)	25 木	
26 水	内科検診(2年男) ブリッジ14:50	26 金	
27 木		27 土	
28 金	体育祭生徒係打合せ 地区懇談会18:00 完全下校 17:00	28 日	
29 土		29 月	
30 日		30 火	
		31 水	

※SC：スクールカウンセラー来校日

行事予定については、直前での変更を行う場合もございます。学年や学級からの連絡にもご注意ください。いただけるようお願いいたします。

職場体験(2年生)

…修学旅行(3年生)・自然教室(1年生)

2年生は6月13日(木)の1日、職場体験が行われます。3年生は4月末に関西方面の修学旅行、1年生は5月22・23日に自然教室がすでに行われました。それぞれの学年にとってスタートとなる大きな行事です。よい経験を積んでほしいと思います。

今月の一言

直接会って話すのが、お互いの悪感情を一掃する最良の方法である。

(エイブラハム・リンカーン)